国際ロータリー第 2620 地区　藤枝南ロータリークラブ会報　2018 年 11 月 9 日（金）No 018

Rotary
インスピレーションになろう
2018-19 年度 RI テーマ
BE THE INSPIRATION
国際ロータリー会長
バリー・ラシン

Weekly Bulletin
藤枝南ロータリークラブ　会報

例　会：毎週金曜日
会　場：小杉苑　藤枝市青木 2-35-30
ＴＥＬ：054-641-3321
事務局：藤枝商工会議所内　藤枝市藤枝 4-7-16
ＴＥＬ：054-646-3919　ＦＡＸ：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2018-19 年度
会長：飯田敏之　副会長：渡邊芳隆　幹事：漆畑雄一郎　副幹事：森竹正晃

例　会　第１２９６回：　通常例会/小杉苑
ソング　君が代、奉仕の理想：ソングリーダー　佐野博己君

■ 会 長 報 告　飯田敏之君

皆さんこんにちは。
本日の理事会への出席された皆さんには早い時間よりお集まり頂き、ありがとうございました。
久しぶりのホームグランドでの例会です。今日は地区大会・米山梅吉記念館訪問の報告を参加した皆さんにお願いしてありますので、宜しくお願いします。
１２月２１日(金)、恒例の年忘れ夜間例会ですが、まもなく皆さんにも案内をお送りいたします。今年度は友好都市　宮古島の「ぶんみゃあ」というライブハウスより、宮古島で一番の三線早弾き唄者の古謝正行、コーラスの与儀なおさんをお招き致しました。我々がこの二人を呼ぶ事を聞いて大勢の方から是非一般からも参加させてほしいとの声があり、市役所の文化協会の「藤枝太鼓」との共演も含めて、私達以外４～５０名の一般参加が加わっての例会となります。したがいまして例会点鐘よりを一般の方達も同席しております。ロータリーを知って頂く良いチャンスとも考えております。最後を「手にてつないで」ではなく、全員でのカチャーシーになるかと思いますが一晩皆で盛り上がりたいと思います。是非ご参加宜しくお願い致します。

■ 理 事 会 報 告　漆畑雄一郎君

1.12 月、1 月プログラムについて
　承認されました。
2.年忘れ夜間例会について
　先月承認済みですが、案内文を週明けに配信します。
3.新年賀詞交歓会について
　担当は藤枝クラブとなります。アトラクションの部分のみ南クラブが担当することが承認されました。
4.指名委員会経過報告について
　12 月の理事会で報告、クラブ協議会で審議されます。人選は終了しました。
5..藤枝南 RC 杯について
　負担金の増額については継続審議となりました。

■ 幹 事 報 告　漆畑雄一郎君

藤枝市民ゴルフ大会協賛のお礼・英字ロータリアン・第２６２０地区２０１７～２０１８年度最終報告書を回覧いたします。

■ 出 席 報 告　加藤智之　君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
40／50　80%	45／50　90%

（1）欠席者（事前連絡とメークアップをどうぞ）
○阿井君○稲葉君○佐野芳君○鈴木照君○樽井君○鈴木健君○早川君○山田君○渡辺哲君
　川口君

（2）メークアップ者

桑原茂君（藤枝）　古川賢吾君（地区）

■ スマイルＢＯＸ　　加藤智之　君

・ゴルフ同好会のコンペでたくさんハンデをいただき優勝させていただきました。ありがとうございました。第２位は妻でした。松浦正秋君

・誕生日プレゼント有難うございました。23 日で 72 才になります。先日、法多山の急階段をイッキに登りました。体力には、まだまだ自信はあります。　伊藤恒夫君

・妻の誕生日プレゼントありがとうございます　富澤賢一君

・11/3 に結婚記念日を迎えました。プレゼントありがとうございました。　中山恵喜君

・11/3 の結婚記念日、11/8 の妻の誕生日プレゼントありがとうございました。3 日も 8 日も夜は飲みに出ておりました。　飯田敏之君

スマイル累計額　　３２６，０００円

■ 地区大会報告

笠原大輔君

初めて地区大会に参加させて頂きました。入会から３か月でまだ知らない単語が多く皆様に報告できるほど理解はできなかったので、バスでの移動の報告をさせてもらいます。

帰りのバスは地元山梨の馬刺しをつまみに地元のワインを飲みながらの帰路となりました。先輩たちの会話が面白く非常に楽しい帰路となりました。２年ほど前はＪＣの遠征に内山君、渡辺君、増田君といった今回ご一緒させていただいた先輩たちの息子さんたちと出かけ楽しい時間を過ごさせてもらいました。お父様たちも彼らと負けず劣らず、年齢を感じさせないバイタリティーがあるように感じました。今後も色々な遠征にご一緒させていただくことがあると思いますがどうぞよろしくお願いします。

数野晴紀君

初めて参加させていただきました。ＲＣの成り立ちを足立会頭代理が話してくださって、少しでも、このロータリークラブという団体の礎を理解することができました。

一番印象に残ったことは、ＲＣの学友である中国のウーさんでした。こどものころから日本で学びをしたいということで、親が一生懸命日本に行くための学費を稼いでくれて日本に来たこと。そこからは必要条件である名古屋大学に入ること勉学とその費用をバイトをして頑張ってきたこと。現在は、ジブラルタ生命の一拠点を任されるまで上り詰めたことは本人の頑張りとこの米山奨学生という制度にあることがわかりました。ぜひ、当例会にも来ていただいて、どういう生き方をしてきたのかということを聞きたいと思います。

■ 米山記念館訪問報告

江崎直利君

米山記念館初めての見学でした。
館内でいただいたチラシには梅吉祭として子どもたちを中心にイベントを企画していました。
梅吉さんのクイズなど長泉が生んだ教育、文化の向上の象徴として市民に尊敬されていることがよくわかりました。
戦争へと進む世の中で日本のロータリアンとしての想いを感じる場所でした。

杉山茂範君

米山梅吉さんという名前こそ聞いてはいましたが、具体的な知識はまったくない状態で出席させていただきました。冒頭、米山記念奨学会の財団と記念館は違うものだと言われましたが、正直なところ最初はピンと来ていませんでした。

館内で実際にクイズ形式などわかりやすくご説明いただき、ほんの少し米山梅吉翁のことが分かったように感じています。最後に全員で手を取り合い右手を挙げたところ万歳をする形になり、「右手は自分を支える手。左は他の誰かを支える手。自分の右手が誰かの左手に目に見えても見えなくても何処かで誰かに繋がっている。自分の左手を押さえつけてどうしようかなと思う迷いを持たないこと、これが米山梅吉が目指す奉仕に近づく第一歩。」という話が心に残りました。この気持ちを自分の中で醸成し、日々の活動に精進したいと思っています。

平原望君

米山　梅吉さんは４６歳の時に『新隠居論』を記され、その中で“名を成し功を成した者は早々に隠居し、どんどん若い世代に道を譲るべき”と説かれ、正にその言葉を実践され実業を引退されました。その後の人生は、“奉仕”・“社会貢献”に尽力され、私財を投じて地元に教育機関を設立したり、青山学院初等部を開校されたり、その他多くの“社会奉仕”に尽くされました。
まさに、日本ロータリー活動の祖に相応しい方で、感銘をおぼえました。

それに引き換え私は、５０歳になりましたが未だに、少しでもチャンスがあればガッポリと稼ぎたいなんて思っており、お恥ずかしい限りです？！
簡潔になってしまいましたが、ロータリアンとして本当に多くの事を学ぶことのできた貴重な例会となりました。
最後になりましたが、この例会の為に道中ずっとマイクロバスを運転してくださった富澤　賢一さんに大いに感謝申し上げます。ありがとうございました。

■ 今週の一言　　小林正敏君

マーちゃんと呼んでください。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
11/16(金) 第 1297 回	外部卓話	小杉苑
11/30(金) 第 1298 回	早朝例会①	
12/7 (金) 第 1299 回	クラブ年次総会	理事会
12/14 (金) 第 1300 回	会員卓話	小杉苑

倶楽部ネーム一覧

	氏名	クラブネーム
1	飯田敏之	カルロス
2	漆畑雄一郎	バタヤン
3	渡邊芳隆	次男のナベちゃん ガス屋のナベちゃん
4	森竹正晃	モリタケ
5	鈴木健夫	タケオ
6	杉山茂範	モゲ・シゲさん
7	平原　望	ひらはら・ひら・ぺー
8	鈴木寿幸	コトブキさん
9	藪﨑　茂	やぶ
10	鈴木照竟	ショウキョウ
11	杉浦　聡	さとる
12	富澤静雄	会長
13	小林正敏	マーちゃん

誕生日・記念日おめでとうございます

（担当森竹君）